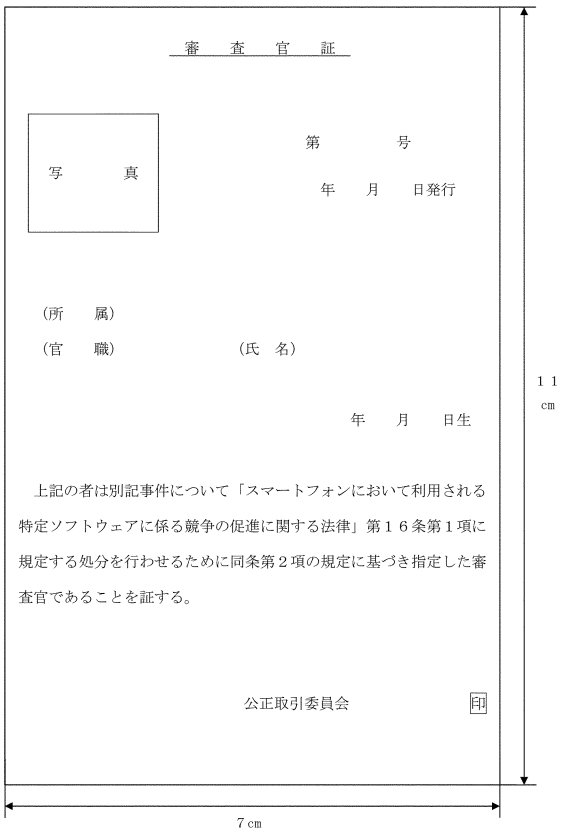
様式第４号
（第１葉）



（様式第４号）

備考

１　様式において使用する用語であって、法において使用する用語と同一のものは、様式に特段の定めがない限り、法において使用する用語と同一の意義において使用するものとする。

２　本報告書を連名で作成する場合には、各報告者の氏名等を列記すること。

３　記載事項についての根拠となる資料（スマートフォンの表示画面の画像など）は、適宜別紙として添付すること。

４　記載事項の一部について、既存の資料の提出をもって代える場合には、その旨を報告書において明記した上で、当該資料における該当部分を明らかにすること。

５　前回提出分の遵守報告書との変更点及び事業者の秘密に当たり公表を避けるべき記載内容が明らかになるように本報告書を作成すること。

６　「２　法第５条から第１３条までの規定を遵守するために講じた措置に関する事項」については、①法第５条及び第１０条、②法第６条、③法第７条第１号、④法第７条第２号、⑤法第８条第１号、⑥法第８条第２号、⑦法第８条第３号、⑧法第８条第４号、⑨法第９条、⑩法第１１条、⑪法第１２条第１号イ、⑫法第１２条第１号ロ、⑬法第１２条第１号ハ、⑭法第１２条第１号ニ、⑮法第１２条第２号イ、⑯法第１２条第２号ロ、⑰法第１３条の別にそれぞれ分けて記載すること。

７　本報告書には、ページ番号を記載すること。

［新設］